

第29回三重 NST 研究会学術集会

日時:2019年6月1日(土) 13:30~17:00

場所:三重県総合文化センター 小ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234

開会の辞 紀南病院 リハビリテーション科 副院長 山中 学 先生

情報提供 「最近の経腸栄養剤の話題について」 (株)大塚製薬工場 **13:30~13:45**
セッション1 一般演題 **13:45~15:45**

司会 紀南病院 リハビリテーション科 副院長 山中 学 先生

- 1、「あいと[®]が食べる勇気に繋がった進行食道癌の一例」
済生会松阪総合病院 NST 晝河 美絵 先生
- 2、「安全な静脈経腸栄養管理の為にフラッシュプロトコールの検討」
藤田医科大学七栗記念病院 薬剤課 二村 昭彦 先生
- 3、「経腸栄養剤の誤接続防止に対する取り組み」
イーエヌ大塚製薬株式会社 製品企画本部 小笠原 憲一 先生
- 4、「回復期リハビリテーション病棟における入院時のBMI、栄養状態、骨格筋量の推移」
紀南病院 栄養室 沢田 浩一 先生
- 5、「外来患者におけるサルコペニアのスクリーニング-SARC-F日本語版を用いて」
伊勢赤十字病院 糖尿病代謝内科 井田 諭 先生

— 休憩 15:45~15:55 —

セッション2 特別講演 **15:55~16:55**
司会 藤田医科大学 医学部 外科・緩和医療学講座 教授 東口 高志 先生

「高齢者の栄養管理 フレイル・サルコペニアの観点から」

国立長寿医療センター 理事長 荒井 秀典 先生

次回当番世話人 鈴鹿中央総合病院 栄養科 科長 中原 さおり 先生
総括 済生会松阪総合病院 副院長 清水 敦哉 先生

当日、医療及び福祉関係者は参加費として1,000円を徴収させて頂き、会場の運営費に充てさせて頂きます。尚、本研究会参加者は日本静脈経腸栄養学会認定資格栄養サポートチーム専門療法士認定単位(2単位)の各単位が認定されます。

当日はご参加頂いた確認の為、施設名、氏名のご記帳をお願い申し上げます。ご提供頂きました個人情報、講演会のご出席者の確認と連絡のために使用いたします。個人情報は、主催関係者および業務委託先を除く第三者に開示・提供することはありません。又、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

※問い合わせ先 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-13-21
(株)大塚製薬工場 名古屋支店 岡本 翔太 (052-957-2411)

共催 三重NST研究会 株式会社大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬 (株)